

短 報

富山湾における鯨類の記録 (2011年)

南部久男¹⁾, 田島木綿子²⁾, 山田格²⁾

¹⁾ 富山市科学博物館

〒939-8084 富山市西中野町1-8-31

²⁾ 国立科学博物館動物研究部

〒305-0005 茨城県つくば市天久保 4-1-1

Stranding records of cetaceans in Toyama Bay, Japan, during the year 2011.

¹⁾ Hisao Nambu, ²⁾ Yuko Tajima,
and ²⁾ Tadasu K. Yamada

¹⁾ Toyama Science Museum; 1-8-31 Nishinakano-machi, Toyama-shi, Toyama 939-8084, Japan, ²⁾ National Museum of Nature and Science, Department of Zoology; 4-1-1 Amakubo, Tsukuba-shi, Ibaraki 305-0005

はじめに

富山湾(富山県側)の鯨類については2001年から漂着調査等が継続的に行われている(南部,2009;南部ら,2002,2003,2004,2005,2006,2007,2008,2010,2011;関ら,2005)。本報告では,2011年に富山湾(富山県側)で確認した鯨類及び近年の富山湾の特筆すべき大型鯨類について報告する。

方法

関係者の情報提供により,現地調査を行い,漂着状況,個体の体長等の計測,写真撮影の調査を行った。

結果・考察

1. 富山湾で確認された鯨類

2011年(1~10月)の富山湾での鯨類の確認状況等は下記の2例2個体であり,確認地点を図1に示す。

1 例目

ハナゴンドウ *Grampus griseus*

マイルカ科 Delphinidae

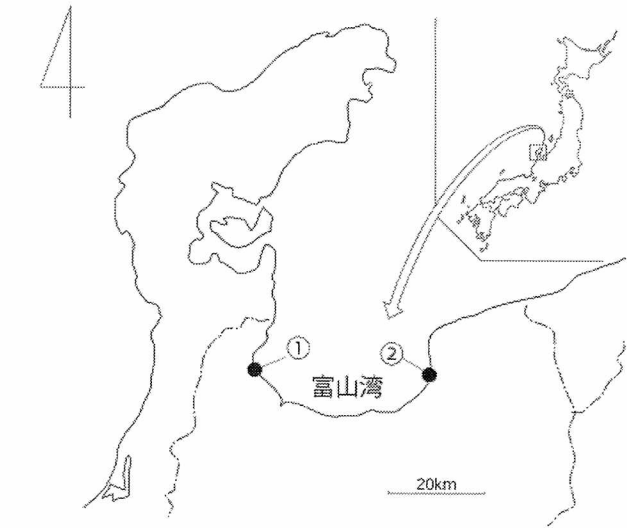


図1 鯨類の確認地点 (①氷見市島尾,②魚津市北鬼江)

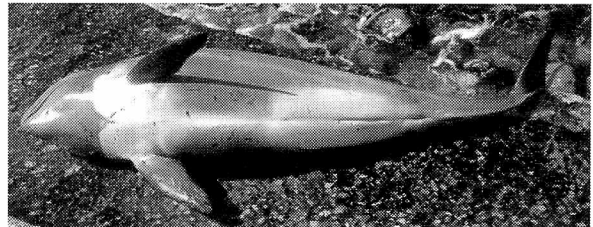
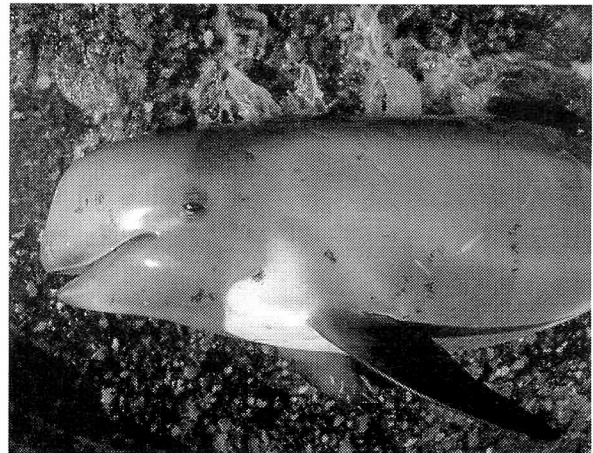
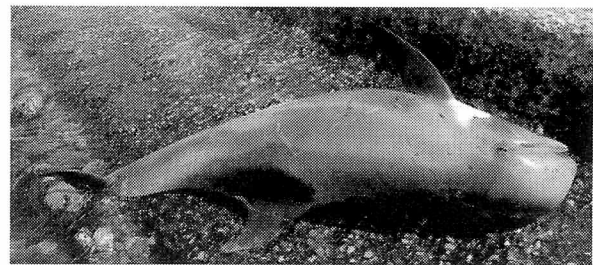


図2 魚津市に漂着したハナゴンドウ (上,背面側;中,左頭部~胸部;下,腹面側)

場所: 魚津市北鬼江の海岸 (図1)

確認日: 2011年3月14日

* 富山市科学博物館研究業績第431号

性別・計測値：オス、体長203cm（現地計測）

状況：2011年3月14日朝に死亡しているイルカ1頭が海岸で通行人により確認された。魚津市水産漁港課職員により確認され、南部により調査が行われた。15日に国立科学博物館へ搬送され、16日に剖検が行われた（田島ら,2011）。

備考：体長は201.7mmで、性的に未成熟な個体である（田島ら,2011）。死亡間もないと思われ、体色が残る新鮮な個体であった（図2）。頭部から胴部の背側は灰色であり（図2上）、白色斑が目の後方下部から胸部にかけて広がり（図2中、下）、さらに腹部正中線につながり、生殖孔や肛門の周辺で広がる（図2下）。

2 例目

カマイルカ *Lagenorhynchus obliquidens*

マイルカ科 Delphinidae

場所：氷見市島尾の海岸（図1）

確認日：2011年6月3日午前中

状況：6月3日富山県高岡土木センター氷見土木事務所職員が海岸パトロール中に発見。6月4日南部調査。漂着ゴミに混じる。

性別・体長：雌雄不明、体長196cm（尾ビレ無し）

備考：かなり腐敗が進行し、上顔骨、下顎骨は剥き出し、胸ビレは先が欠損し、骨が剥き出し、肋骨も一部見える。

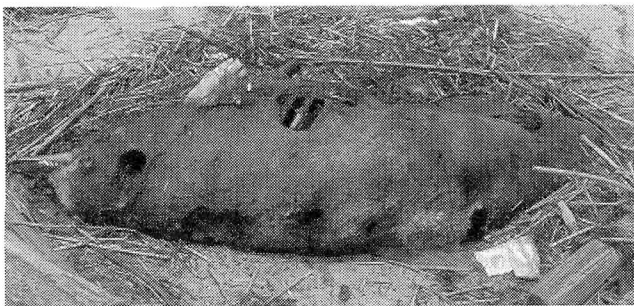


図3 氷見市に漂着したカマイルカ

上述のように、2011年は、1科2種2個体の鯨類が確認されたが、いずれも富山湾では既知種であった。

カマイルカは、富山湾では2000～2010年1～7月に、漂着・目撃が確認され、最も記録の多い種である（南部ら,2009,2010,2011）。

ハナゴンドウは近年の富山湾（富山県側）では、黒部市（2004年6月15日、死体漂着）、氷見市（2006年6月15日、死体漂着;2007年6月17日死体漂着）の3例3個体の記録があり（南部ら,2005,2007; 南部ら2008）、今回の記録を合わせ4例4個体で、カマイルカに次いで漂着記録が多い。

富山湾（富山県側）での漂着は3月と6月であるが、2009年11月22日に七尾市観音崎南東約7.5km(富山湾)で100頭ほどの群れが第九管区海上保安部のヘリコプターで目撃されていることから（日本鯨類研究所,2011）、富山湾へは、不定期に来遊している可能性があり、継続的な調査が必要である。

2. 近年の富山湾の特筆すべき大型鯨類

日本鯨類研究所のストランディングレコード（日本鯨類研究所,2011）の2010～2011年の記録によれば、富山湾（石川県側含む）では記録の少ないナガスクジラとザトウクジラ *Megaptera novaeangliae* が挙がっている。

ナガスクジラは、2011年5月26日に、石川県七尾市鹿渡島沖7.5kmの定置網で体長6mのものが混獲されている。富山湾で、種の同定が確実で、場所が明らかな記録はこれが初めてのものと思われる。富山湾を除く日本海側では、2004年12月26日に石川県輪島市で体長5.7mの個体が漂着し（日本鯨類研究所,2011）、1996年12月26日には山口県長門市で体長6.2mの個体が漂着している（国立科学博物館,2011）。輪島市の個体は、田島、山田らの調査により、大部分の脊椎骨の未骨化、胎便の確認より、新生児である可能性が高いと考察した（田島ら,2012）。ナガスクジラの新生児の体長は6～6.5mと考えられる（Jefferson et.al,1999）、これらの3例は新生児と考えられる。過去に確認された月が12月と1月の冬であるのに対して、今回の2011年の記録は5月であり、今後、本種の回遊時期と出産時期に関するデータを蓄積して考察する必要がある。

ザトウクジラは、2010年5月6日に、富山県氷見市沖定置網で体長9mの個体が混獲されている。2005年1月22日に石川県七尾市白鳥町沖で体長7.9mのザトウクジラが定置網で混獲され（日本鯨類研究所,2011）、1983年12月12日に体長10m以上のザトウクジラが氷見沖の定置網で混獲され（昭和63年12月13日の北日本新聞朝刊）、新聞に掲載された写真を見る限り、かなり大きく、成熟個体と考えられる。

謝辞

情報を提供していただき、調査にご協力して頂きました、富山県高岡土木センター氷見土木事務所、魚津市水産漁港課、魚津漁業協同組合、富山県鮭鱒漁業協同組合、魚津水族館に厚くお礼申し上げます。

参考文献

Jefferson, T.A., S. Leaterwood and M.A. Webber. 1993. FAO species identification guide. Marin

- mammals of the world. Rome,FAO.320p.
(山田格訳.1999.各海の哺乳類FAO種同定ガイド,336 pp.NTT出版.東京.)
- 国立科学博物館,2011.海棲哺乳類ストランディングデータベース(石川創作成,山田格監修)
<http://svrsh2.kahaku.go.jp/drift/>
- 南部久男,稲村修,田島木綿子,倉持利明,山田格,2002.富山湾における鯨類(Cetaceans)の記録(2001年).富山市科学文化センター研究報告,25:129-132.
- 南部久男,西岡満,田中豊,太田希生,2003.富山湾における鯨類・ウミガメ類の記録(2002年).富山市科学文化センター研究報告,26:145-147.
- 南部久男,西岡満,関谷伸一,山田格,太田希生,2004.富山湾における鯨類の記録(2003年).富山市科学文化センター研究報告,27:75-78.
- 南部久男,田島木綿子,新井上巳,山田格,田中豊,大田希生,2005.富山湾における鯨類の記録(2004年).富山市科学文化センター研究報告,28:91-94.
- 南部久男,山田格,2006.富山湾における鯨類の記録(2005年).富山市科学文化センター研究報告,29:113-114.
- 南部久男,石川創,山田格,台藏正一,大田希生,2007.富山湾における鯨類の記録(2006年).富山市科学文化センター研究報告,30:63-68.
- 南部久男,石川創,山田格,田島木綿子,谷田部明子,台藏正一,大田希生,2008.富山湾における鯨類の記録(2007年).富山市科学文化センター研究報告,31:99-102.
- 南部久男,2009.富山湾における鯨類の記録(2008年).富山市科学博物館研究報告,32:115-116.
- 南部久男,真柄真実,栗原望,山田格,関東雄,台藏正一,石川雄士.2010.富山湾における鯨類の記録(2009年).富山市科学博物館研究報告,33:105-108.
- 南部久男,関東雄,真柄真実,山田格,太田希生,藤田将人,2011.富山湾における鯨類の記録(2010年).富山市科学博物館研究報告,34:141-144.
- 日本鯨類研究所,2011.ストランディングレコード.
<http://www.icrwhale.org/stranding0106.html>
- 関東雄,南部久男,山田格,石川創,2005.富山湾の海上における鯨類の目撃記録.富山市科学文化センター研究報告,28:113-122.
- 田島木綿子,山田格,角田恒雄,新井上巳,梅谷綾子,小松由章,東出幸真,南部久男,2011.石川県輪島市に漂着したナガスクジラ *Balaenoptera physalus*.富山市科学博物館研究報告,35:113-115.
- 田島木綿子,山田格,南部久男,2011.富山県魚津市に漂着したハナゴンドウ (*Grampus griseus*).富山市科学博物館研究報告,35:111-113.